

入院治療計画書

人工肛門閉鎖術

ID: <<SYPID>>

患者氏名: <<ORIBP_KANJI>> 様

生年月日: <<ORIBP_BIRTHDAY_W>> (<<ORIBP_BIRTHDAY>>)

病名:

入院科: <<INDICATESTAFF_SELEC>>

主治医: <<ORDCT_S_A>> ㊟


担当医: <<ORDCT_T_A>>

担当看護師: <<ORDCT_N_A>>

主治医以外の担当者: 薬剤師

管理栄養士

作成日2016年5月26日

月/日	外来・入院日～手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	術後1病日	2病日	3病日	4-6病日	7病日(退院日)
経過(病日等)								
達成目標	①手術・治療について説明をうけ、安心して準備段階を過ごすことができる。 ②わからないことは遠慮せず、医療者に確認することができる。 	①術前準備について説明をうけ、安心して手術室へ出棟できる	①医療者の問いかけ、指示に従うことができる(深呼吸) ②ベット上安静・絶飲食が守れる。 ③痛みを訴えることができる	①早期離床ができる。 ②痛みを訴えることができる ③術後偶発症について説明を受け、予防行動がとれる。	①看護師の介助にてトイレ歩行ができる。 ②初回飲食ができる	①少しずつ身の回りのことができるようになる	①食事摂取の仕方と合併症について説明を受け、少量ずつ食事ができ、合併症を予防できる	①退院後の日常生活の注意事項について説明を受け、安心して退院できる 
治療・処置	○臍をきれいにします ○必要に応じて除毛を行います  がんばりましょう! 	○朝～点滴をはじめます ○看護師が弾性ストッキングをはくお手伝いをします ○手術着に着替えます  	○看護師が頻回に伺い、体温や血圧測定などを行います ○酸素マスク・心電図をします ○手術後の点滴をします ○抗生剤の点滴をします ○膀胱留置カテーテルが入ります	○看護師が頻回に伺い、体温や血圧測定などを行います ○酸素マスク・心電図をします ○傷口を確認します ○24時間持続にて点滴をします	○傷口を確認します ○膀胱留置カテーテルを抜去します。その後、トイレで排泄ができます。		○傷口を確認します。(お腹の管がある場合は第5病日以降に抜きます) ○食事とともに点滴を減らし、4病日で終了の予定です。	おめでとう ございます 
検査	○胸部・腹部のレントゲン写真、血液検査、心電図、呼吸機能検査などをします 		○採血をします 	○採血をします ○胸部・腹部のレントゲン写真をとります		○採血をします		採血をします。
内服	○お薬を飲んでいる方は他院の薬を含めてすべて持参してください ○手術前日に下剤を内服します							
食事	○残渣の少ない流動食を提供します。病院食以外は食べないで下さい。 ○飲水は自由です	○午前()時まで飲水ができます 	○手術後は食べたり飲んだりはできません 	○飲水が可能になります 	○流動食が開始になります 	○3日目より3分粥、5分粥、全粥、米飯の順に1日おきに 食事が変わります。		
看護	○院内は自由です ○入浴またはシャワーができます ○トイレで排泄ができます		○ベット上で安静です ○寝返りはできません ○痛みがある時、眠れない時は看護師までお声をかけてください。点滴ができます。	○看護師が体を拭くお手伝いをします ○歩行を開始します 	○第3病日以降、シャワー浴ができます 			
リハビリ				○院内は自由です(1日1回以上は歩行練習を行いましょ)				
説明・指導	○医師より手術について説明があります ○入院の日程について説明があります ○看護師より入院生活について説明があります ○手術室看護師が訪問に伺います ○麻酔科を受診し、麻酔医の説明を受けます ○薬剤師より持参薬・服薬歴の確認を行います	○術前の準備、術後の状態、痛みのケア、安静、トイレ、清拭についてご説明します ○手術前にうがい、歯磨きを済ませておいてください ○ヘアピン、義歯、貴金属類をおとりください ○手術前にトイレを済ませておいてください 	○担当医から、ご家族の方へ手術結果の説明があります	○歩行方法・トイレについてご説明します		○食事の摂取方法および合併症の予防についてご説明します		○退院後の生活についてご説明します ○特別な栄養管理の必要性があり、栄養士より退院後の食事についてご説明します ○次回の外来受診日についてご説明します 

★ 特別な栄養指導管理の必要性 有・**無**

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査などを進めていくにしたがって変わり得るものです。

注2 入院期間については現時点で予測されるものです。

ご不明な点は遠慮なくスタッフにお尋ねください。

高齢者総合評価の実施 有 : 無

総合的な	基本的生活動作 <input type="checkbox"/> 問題なし	<input type="checkbox"/> 要精査または要経過観察
機能評価	日常生活動作 <input type="checkbox"/> 問題なし	<input type="checkbox"/> 要精査または要経過観察
	認知機能 <input type="checkbox"/> 問題なし	<input type="checkbox"/> 要精査または要経過観察
	気分・心理状態 <input type="checkbox"/> 問題なし	<input type="checkbox"/> 要精査または要経過観察

上記の説明を受け、治療内容を理解しました。

<<DYTODAY>>

説明者:

説明を受けた人:

続柄

(代表者)

()

パス承認番号(No.69)承認年月日(2016年6月9日)

<管理No.89>